

いのち いちばん

本校に赴任し早や師走をを迎えます。この9か月間、児童の輝く笑顔や地域の皆さま方の温いご支援のおかげで、私も毎日充実した日々を過ごしています。

さて11月もたくさんの行事が実施されました。次のような貴重な体験を通して、児童のみなさんが、将来、自分の生きがいをみつけてもらえればと願っています。

全校遠足（なかよしオリエンテーリング）

11月7日、立冬にも関わらず汗ばむくらいの秋の一日、鶴見緑地公園で全校児童が縦割り班でオリエンテーリングを行いました。高学年児童が低学年児童を優しくリードし、ポイント地点でクイズやゲームをしておおいに楽しみました。



七輪体験（3年生）

3年生は授業で「昔の暮らし」について学んでいます。そこで地域の皆様にお願いし、11月16日に七輪を使って火起こしの方法を学んだ後、お餅焼きにチャレンジしました。わかりやすいご指導で児童もすぐに炭に火を付けることができ、お餅を焼くことができました。



稻刈り体験（5年生）

5年生は1学期に地域ボランティア（林さん）のご指導で田植えをし、11月に稻刈りをしました。鎌の使い方も教えていただいたので、児童は怪我もなく楽しく稻刈りができました。

今年は豊作で丁寧に稻刈りができたので、12月に予定している脱穀が楽しみです。



「秋みつけ」（1・2年生）

11月21日、1・2年生は「秋みつけ」のため鶴見緑地公園に出かけ、秋らしい一日を過ごしました。児童が夢中になってドングリや落ち葉を集めようすを見て、私も童心に返り楽しむことができました。（日本のドングリは22種類です）



大阪市立科学館（4年生）

11月22日、4年生が「大阪市立科学館」を見学し、プラネタリウムや科学実験などで楽しく学ぶことができました。このような機会を通して、児童が宇宙や科学について更に興味を深め、将来の宇宙飛行士や科学者が生まれるかもしれません。



放出中学校見学（6年生）

11月24日、6年生が大阪市立放出中学校を訪問し、授業や部活動を見学しました。小学校とは雰囲気も規模も異なる中学校を観察し、児童はみな一様に緊張したことでしょう。



小学校6年間も残り少なくなりましたが、残された貴重な日々を充実させてください。

このほか、「学校だより」や公式HPでもいろいろな取り組みを紹介していますので、ぜひご覧いただければと思います。今後とも子どもたちが頑張る姿にご声援をお願いします。